



学校だより 第34号 令和4年12月23日(金) 福島県白河市立東北中学校 発行責任者 校長 渡邉泰昌 「自分の未来を切り拓け!」

2年2組 荒井 珈乃

1年1組 本間 楓香

1年1組 梅田 龍河

1年2組 石川 結菜

1年2組 渡部 悠莉

2年1組 柳沼香里奈

2年1組 深谷 和寿

2年2組 長久保汐李

3年1組 十文字遥香

3年1組 邊見奈々美

3年2組 有賀 暖南

メディアコントロール標語決まる

★★★ 最優秀賞 ★★★

○強い意志 ネットに支配 されないで

★★ 優秀賞 ★★

○メディアより 夢中になるもの 見つけよう

○情報に 左右されない 生活を

○見直そう メディアと向き合う その時間

○スマホオフ 家族で守る 合い言葉

○メディアとの 距離感忘れず キープしよう

○自覚持ち メディアの使用 控えよう

○ノーメディア 家族の会話に 花が咲く

○意識しよう メディアに触れない 水曜日

○大丈夫? 将来依存と 迫る影

○触らない その意識だけで 変わる未来

○スマホ見ず 今の僕らに できること

3年2組 大内 優汰 ★保護者の皆様の参加ありがとうございます。★

○SNS 危険はいつも すぐそこに

1年1組 矢田部ちえみ 様(大我)

○見直そう 家族と向き合う その時間

1年2組 石川 恵 様 (結菜 陽菜)

○電源 OFF 笑顔あふれる 家族の輪

3年2組 大内 一郎 様 (優汰)

長い2学期が23日(金)に終了しました。たくさんの行事の中で、生徒はたくさんのことを学び、克服する術を 身につけることができました。いつも支援していただいているご家庭の皆様に感謝申し上げます。

この2学期はとても行事の多い学期でもありました。東西しらかわ英語弁論大会、同じく東西しらか わ合唱コンクール、そして県南駅伝競走大会と続き、新人戦や修学旅行や学習旅行と数え切れない くらいの行事がありました。そして、「柏葉祭」も全員でつくり上げることができ、思い出に残る行事に なりました。これらの行事一つ一つに皆さんの努力の結晶が隠されています。

さらに、東北中学校にとってうれしいことがありました。本校が優良PTA文部科学大臣表彰を受賞 したことです。この表彰の中には、毎年「柏葉祭」で代々1年生が、地域の方々と一緒に行っている、 「安珍清姫歌念仏踊り」という伝統を守っていることが、表彰の中に入っています。このことについて もみなさんの活動が光りました。

この2学期は、何事にもチャレンジする気持ちが、すべてに良い結果が表れました。これからも「で きた」ことに「自信と誇り」を持ち、続けていきましょう。

長い2学期が終わり、この冬休みは自分を振り返る時です。2学期始めの自分と、今を比べてみて、 昔の自分を越えることはできたでしょうか。できたこと、できなかったことをふりかえり、来年何をで きるようになりたいのか「夢」を持ってください。夢を叶えた人は、皆この「夢」を持つことから始まっ ています。そして、スモールステップで、できないことをすこしずつできるようにしていくことがポイ ントです。1日1ミリで良いのです。東北中の皆さんならできます。「きっとできる」という気持ちを持ち 続けて来年を迎えてください。

皆さんがこれからも勉学や部活動により一層励み、この東北中学校で「未来を切り拓く力」を身に つけてもらいたいという気持ちをこめて2学期の式辞といたします。

(2学期終業式 式辞から)